

ワタカ標識種苗生産放流結果

根本 守仁

◆背景・目的

琵琶湖固有種であるワタカは、その食性から水草大量繁茂の抑制に効果があることが明らかとなっているが、その資源は著しく減少している。このため、平成14年度から種苗放流が実施されている。現在は、3月に全長約50mmの種苗が放流されているが、さらに効率的な種苗放流を目指して、放流時期やサイズを変えて標識放流を行った。

◆成果の内容・特徴

- ・標識魚の種苗生産は当场で実施した。
- ・標識方法はALC標識とし、時期やサイズ毎に相互識別可能なように標識パターンを変えて放流した。
- ・放流結果を表1に示した。平成20年7月18日～8月8日に、西の湖へ、孵化仔魚を1,017,400尾放流した。
- ・平成20年9月には、西の湖へ、9月1日に平均体長17.54～19.06mmの種苗を93,100尾および平均体長22.93～25.26mmの種苗を215,400尾、9月16日には平均体長11.87mmの種苗を90,700尾放流した。
- ・平成20年11月には、琵琶湖南湖の草津市北山田地先へ平均体長26.99mmの種苗を30,700尾および守山市木浜町地先へ平均体長21.99mmの種苗を71,700尾放流した。また、西の湖へは、11月21日に平均体長30.71mmの種苗を68,200尾および平均体長32.58±4.58mmの種苗を47,600尾放流した。
- ・翌年2月には、西の湖へ、平均体長30.12mmの種苗を109,200尾放流した。

◆成果の活用・留意点

今後、放流効果調査を実施して、効率的な種苗放流について検討する。

表1 ワタカの標識放流結果

No.	月日	放流水域	尾数(尾)	平均体長(mm)	ALC標識
1	7月18日	西の湖(安土町下豊浦地先)	457,600	ふ化仔魚	0802
2	7月25日	西の湖(安土町下豊浦地先)	73,700	ふ化仔魚	0802
3	7月30日	西の湖(安土町下豊浦地先)	380,200	ふ化仔魚	0802
4	8月4日	西の湖(安土町下豊浦地先)	72,500	ふ化仔魚	0802
5	8月8日	西の湖(安土町下豊浦地先)	33,400	ふ化仔魚	0802
6	9月1日	西の湖(安土町下豊浦地先)	93,100	17.54～19.06	0803
7	9月1日	西の湖(安土町下豊浦地先)	215,400	22.93～25.26	0804
8	9月16日	西の湖(安土町下豊浦地先)	90,700	11.87±2.55	0805
9	11月21日	琵琶湖南湖(草津市北山田地先)	30,900	26.99±3.30	0808
10	11月21日	琵琶湖南湖(守山市木浜町地先)	71,700	21.99±3.07	0809
11	11月26日	西の湖(安土町下豊浦地先)	68,200	30.71±4.39	0810
12	11月26日	西の湖(安土町下豊浦地先)	47,600	32.58±4.58	0810
13	11月28日	西の湖(安土町下豊浦地先)	88,900	33.99±5.01	0806
14	2月2日	西の湖(安土町下豊浦地先)	109,200	30.12±4.31	0807
計			1,833,100		

※ 本報告は、水産庁による平成20年度湖沼の漁場改善技術開発委託事業の成果の一部である。